

ネパール医療スタディーツアー

8日間

- 【食事】朝6食、昼0食、夜0食(機内食を除く)【最小慣行人数】8人
- 【添乗員】医療福祉生協スタッフが同行します。
- 【利用ホテル】ホテルホーリーヒマラヤ(2人部屋)
- 【利用航空会社】カタール航空
- 【必要ビザ】ネパール観光ビザ【パスポート残存期間】入国時6か月

出発日	出発地	旅行料金
2015年3月1日	羽田空港	232,200円(税込)
1人部屋追加料金	11,200円(現地泊の6日間)※部屋数に上限有	

- 【上記に含まれるもの】
 渡航費・宿泊費(朝食付き)・現地移動費・視察研修費・サーチャージ料込み
 *含まれないもの
 昼食・夕食・個人的消費・海外旅行保険・観光時の入場料(3,000円程度)・ビザ取得料金(25US\$)・3/8宿泊(希望者のみ7,344円)

- 参加対象**
- ・医師・看護師・薬剤師をはじめとする医系職員
 - ・医学生など医系職員をめざす学生

日程	訪問先	スケジュール
3/1(日)	【出国】	●羽田出発:カタール航空(QR)811便 羽田00:15発 ドーハ06:25着 ●ドーハ出発:カタール航空(QR)646便 ドーハ08:10発 カトマンズ15:10着
3/2(月)	【カトマンズ】	午前 看護学校 午後 カトマンズモデル病院にてレクチャー
3/3(火)	【カトマンズ】	終日 カトマンズモデル病院 外来または病棟での実習
3/4(水)	【カトマンズ】	終日 カトマンズモデル病院 外来または病棟での実習
3/5(木)	【カトマンズ】	終日 カトマンズモデル病院 外来または病棟での実習
3/6(金)	【キルティプル】	午前 キルティプル病院、新病院・医科大学、DVセンターを訪問 午後 ガウチャ地区のアウトリーチ見学
3/7(土)	【カトマンズ他】 観光	午前 バクタプル 午後 パシュパティナート(世界遺産) ボダナート(世界遺産) ●カトマンズ発:カタール航空(QR)651便 カトマンズ20:55発 ドーハ23:50着
3/8(日)	【帰国】	●羽田到着便:カタール航空(QR)810便 ドーハ07:20発 羽田22:45着 到着後解散。希望者のみ後泊施設へ

※視察先との調整によりご案内なく変更する場合がございます。

医療福祉生協とは

医療福祉生協は、地域の人びとが健康と暮らしにかかわる問題を持ち寄り、それらを通して組合員と医療専門家との協同によって、問題解決のため活動する生協法に基づく住民の自主的組織です。医療福祉生協は、全国の組合員数約285万人、病院77、診療所342(うち歯科施設45)、介護福祉施設などの合計1,200を超える施設を展開。医師はおよそ2,000人、看護職員は12,300、その他職員を含め35,000人が医療・福祉サービスを提供しています。

医療福祉生協連は、医療福祉生協の全国連合会で、2010年10月に事業を開始しました。医学生・医系学生の研修・実習の受け入れも多く、家庭医療開発センターを運営し、家庭医の認証取得の援助を行っています。



カトマンズモデル病院にて実習



看護学校を視察

本当に求められる医療とは？

ヒマラヤの山々に抱かれた国ネパール。外国からの援助なしに国自体が成り立たないという深刻な問題を抱える国です。首都カトマンズには仕事を求めて村々から人びとが集まり、衛生環境は悪く、人びとの健康にも暗い影を落としています。貧富の差は極端です。多くの人びとが病気になっても医療を受けられないという状況が今も横たわっています。そんなネパールに住民が力を寄せ合い、医療活動が行われています。「保健・医療を貧しい人にも」と立ち上がる人々がいます。現地の方たちとのふれあいを通じて、保健予防や健康問題について交流を深めましょう！

ネパールスタディーツアーのポイント

ネパールの医療・保健活動を学ぶ

現地医療機関の協力により、病院での見学、実習等、保健予防活動に参加できます。

ネパールの医系学生との交流

現役の学生たちと大いに交流しましょう。お互いの医学教育の違いや意見交換は有意義な時間となるでしょう。

地域医療のあり方を学ぶ

リソースの少ない地域における保健・医療活動の実践を見学し、地域での医療活動を学ぶ。

協力団体

phect-NEPAL/フェクト・ネパール (Public Health Concern Trust -NEPAL)

pect-NEPAL(フェクト・ネパール Public Health Concern Trust -NEPAL)とは、1991年、ネパール民主化運動の流れのなか、ネパールの保健・医療の現状の改善にとりむく非政府組織として誕生しました。「医療の必要とする人に、必要な医療を」の理想を掲げ、医療の恩恵に浴することのないネパールの圧倒的多数を占める貧困層の人たちの医療に正面からとりこんでいます。活動の基礎を「村」に置き、住民の健康状態を調査士、その健康をケアする責任を負う「地域健康指導員」を配置。また、診療所にヘルス・アシスタント(保健師)を常駐させ、健康管理をするとともに、「地域衛生改善プログラム」により、医療だけでなく公衆衛生の整備にも運動を広げています。phect-NEPALと日本の医療福祉生協の関係は1996年よりはじまり、両国間で視察・交流と関係を深め、ネパールに病院を建てるため、日本各地で募金を集めました。

- 参考図書**
- ・虹のブックレット№104「憲法を学ぶ」 477円(税別)
 - ・虹のブックレット№105「社会保障を学ぶ」 477円(税別)

2014 年度ネパール医療スタディーツアー 申込用紙 (チラシ)

記入日 年 月 日

生協名	記入者	TEL
-----	-----	-----

フリガナ		性別	年齢	職種 (職員の場合)	
氏名		男・女	歳		
(職員の場合) 所属院所 役職					
(学生の場合) 大学名					
		学部			学年 年
TEL					
FAX					
E-MAIL					
後泊 (3/8 泊)	要 ・ 不要 (禁煙 ・ 喫煙)		1 人部屋 (※部屋数に上限有)		要 ・ 不要
備考					

- ※ 参加者と直ぐに連絡が取れる連絡先をお書き下さい。
基本的には連絡はメールで行う予定ですが、もしその他の方法がよろしければ、備考欄にお書き下さい。
- ※ 申込書の個人情報は今回のネパールスタディーツアーの実施・運営以外の目的では使用いたしません。

申込締切日 **2015 年 1 月 30 日 (金) まで ※締切にご協力ください。**
(メール・ファックス・郵送いずれも、不達のことがありますので、ご注意ください)

申込先
日本医療福祉生活協同組合連合会 会員支援部 黒田 岳
〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-25-1 サンケンビルディング 4 階
TEL : 03-4334-1580 / FAX : 03-4334-1585 / Mail : ta_k@hew.coop